



認知症とともに生きる

日本人の約4人に1人が発症すると言われている「認知症」。

正しい知識を持つことで、認知症の早期発見につながり、認知症当事者との向き合い方に活かすことができます。誰にとっても他人事ではないからこそ認知症への理解を深め、自分や大切な人の「これから」を考えてみませんか。

問合 福祉政策課地域福祉推進担当 ☎ 072 - 423 - 9467 FAX 072 - 423 - 8686

認知症の主な種類と特徴

※あくまでも目安です。該当しない場合でも認知症の可能性はあります。

アルツハイマー型認知症

- ・理解力の低下 ・何度も同じ質問をする
- ・財布や鍵をなくして「盗まれた」と思い込む など

若年性アルツハイマー型認知症

- ・65歳未満で発症する認知症
- ・高齢者の発症に比べて進行がはやい など

血管性認知症

- ・歩行障害や記憶障害 ・身体障害（脳卒中の後遺症）
- ・まだら認知症（例：昨日できたことが今日できない） など

レビー小体型認知症

- ・パーキンソン症状（筋肉のこわばり、動作の遅さなど）
- ・幻覚、幻聴 ・レム睡眠行動異常症 ・自律神経症状 など

前頭側頭型認知症（指定難病）

- ・社会性の欠如（万引きなど） ・言語障害 ・偏食
- ・同じ時間に同じ行動を繰り返す など

MCI（アルツハイマー病による軽度認知障害）

- ・自立した生活を送っているが、記憶力や注意力に年相応以上の低下が見られる など

認知症を正しく理解して、
支えあっていることが大切

今、できていることを
これからもできるように

家族が認知症になって、今までできていたことができなくなったから「どうか、もう一度できるようにしてあげたい」と思いませんか？
実は、失った機能を取り戻すのはほぼ不可能なんです。ストレスも掛かります。できなくなったことは諦めて、できることを一緒にするほうが良いですね。

例えば、認知症の人は、暦が苦手な人が多いです。今日が何月何日か分かるよう、大きなカレンダーに印をつけるなど工夫することが大切です。どこに何を置いたのか忘れるという場合は、棚や引き出しに何が入っているのかを書いたラベルを貼るなど、一目見るだけで分かるようにすると、生活しやすくなるかと思えます。

同じ目線に立って考える

認知症になってよくあるのが、物が無くなった時に、身近な人を犯人にする例。そんな時は、面と向かって「私じゃない」と否定するのではなく「大丈夫？ 大変だね」と同じ目線に立って一緒に考えてあげること。もちろん、いつも通用するわけではないですが、協力的な態度を示すことが大切です。

すべてを忘れるわけじゃない

認知症になっても全てのことを忘

岸和田市認知症ケアパス

認知症を理解し、認知症に対する不安の軽減を図れるよう、分かりやすくまとめた冊子です。認知症の進行に合わせて受けられる本市のサービスや相談先、その他の支援などの情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

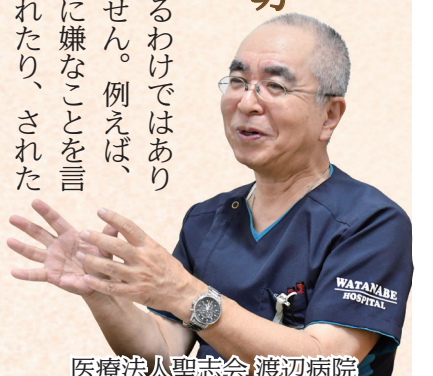
ダウンロードはこちら



新薬で早期治療

約2年半前から、日本でも新薬が投与できるようになりました。対象は、アルツハイマー病による軽度認知障害（MCI）または軽度の認知症です。「おかしいな？」と感じたら、速やかに専門医を受診してください。

れるわけではあり
ません。例えば、
人に嫌なことを言
われたり、された
り、尊厳を踏みにじられたことで生
まれた心情は末期になるまで残って
いることが多いです。認知症当事者
と関わるに当たって、注意してほし
いですね。



医療法人聖志会 渡辺病院
医師／認知症ケア上級専門士
稲山 靖弘氏

認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、地域で見守る応援者になりませんか。認知症カフェ「磯のカメ」も出張開催し、お茶を飲みながら楽しく受講できます。受講後に、サポーターの証であるオレンジリングをお渡しします。

日・時 9月29日(火)午後1時半～3時半

場 opsol 福祉総合センター（野田町1丁目）

講 キャラバン・メイト

定 50人（申込先着順）

申・問 9月25日(金)までにQRコードまたは
電話で福祉政策課へ ☎ 423 - 9467



家族のつどい～認知症初期集中支援で見つける安心～

大切な人が「認知症かも？」などと、一人で悩んでいますか。「家族のつどい」は認知症当事者や支えている人たちが互いに語り合い、思いを分かち合う場です。認知症カフェ「チャムール」も出張開催します。

日・時 10月30日(金)午後1時半～3時半

場 山直市民センター（三田町）

講 福島洋子（市民病院副看護局長）

定 50人（申込先着順）

申・問 10月23日(金)までにQRコードまたは
電話で福祉政策課へ ☎ 423 - 9467

